

令和5年度

事業計画書

一般財団法人 熊本県消防協会

I 事業の目的

熊本県及び県内市町村、消防本部等関係機関との連携のもと、県民に対する防火防災意識の普及啓発をはじめとして、消防団員等の消防技術の向上や消防団活動の強化及び消防団員（職員）の活性化支援等を通して、地域住民の安全で安心な暮らしの推進に寄与することを目的とする。

II 事業の内容

令和5年度においては、次の事業等を実施する。

◆ 法人の管理

【法人会計】（経常費用）予算額：4,983,863円

1 法人の管理・運営事務

(1) 熊本県消防協会主催会議等の開催

熊本県消防協会の適正な運営を行うため、定款等に基づき、次の会議等を開催する。

- | | |
|----------|---|
| ① 理事会 | 令和5年 5月11日（木）
令和5年 5月29日（月）
令和6年 3月15日（金） |
| ② 定時評議員会 | 令和5年 5月29日（月） |
| ③ 幹部理事会 | 令和5年 5月11日（木）他(随時) |
| ④ 監事監査 | 令和5年 5月 9日（火） |

⑤ 消防団長、消防協会支部長・市町村消防担当課長・消防本部総務課長会議

- | | |
|-----------------------|---------------|
| (ア) 春の開催（会議） | 令和5年 4月20日（水） |
| (イ) 秋の開催（研修会） | 令和5年11月（時期未定） |
| *（消防関係熊本県知事表彰式と同日に開催） | |

※ 令和5年5月29日（月）の日程について

- | | | |
|------------------------------|--------|---------------|
| (ア) 消防殉職者慰霊祭 | 10:30～ | 熊本県護国神社 |
| (イ) 定時評議員会 | 12:15～ | 熊本県護国神社 英霊顕彰館 |
| *評議員の補欠選任、理事・監事の任期満了前辞任に伴う選任 | | |
| (ウ) 理事会（定時評議員会終了後） | | 熊本県護国神社 英霊顕彰館 |
| *役員を選任 | | |

(2) 日本消防協会事業の活用

- ① 防火ポスターの配付
- ② 防火・防災に関する作文コンクール入賞作品集の配付
- ③ 防災品普及啓発ポスターの配付

2 表 彰

県内市町村及び消防本部から推薦のあった消防団及び消防団員・消防職員について、熊本県消防協会の表彰基準並びに日本消防協会の表彰基準に基づき、表彰を行う。

なお、日本消防協会の表彰については、幹部理事会において審査を行い、表彰（上申者）を決定する。

(1) 熊本県消防協会長定例表彰

申請：令和5年 7月

- ① 消防団表彰 特別表彰まとい、竿頭綬
 - ② 消防団員・職員表彰 功績章、勤績章、感謝状
 - ③ 一般表彰 消防協力者感謝状等
- *（表彰状等の配布は、12月末から翌年1月を予定）

(2) 日本消防協会表彰

申請：令和5年 7月

第76回日本消防協会定例表彰式（令和6年3月8日（金））

- ① 消防団表彰 特別表彰まとい、表彰旗、竿頭綬
 - ② 消防団員・職員表彰 功績章、精績章、勤続章
 - ③ 優良女性消防隊表彰 表彰旗
 - ④ 優良女性消防隊員表彰
- *（表彰状等の配布は、3月開催の「表彰式」以降を予定）

3 消防殉職者慰霊祭等

(1) 熊本県消防殉職者慰霊祭の開催

明治以降今日までの本県の殉職消防団員・消防職員の功績を称え、その遺徳を偲ぶため、熊本護国神社において、「熊本県消防殉職者慰霊祭」を開催す

る。なお、同神社には殉職者85柱が合祀されており、境内に「熊本県消防殉職者慰霊碑」が建立されている。

*期日：令和5年 5月29日（月）

（2）第42回全国消防殉職者慰霊祭への参列

全国の消防殉職団員・消防職員・消防協力者の功績を称え、その遺徳を偲ぶため、日本消防協会の主催により「全国消防殉職者慰霊祭」が開催される。

本県からは、遺族の代表及び消防協会長等が参列する。

*期日：令和5年 9月14日（木）ニッショーホール

4 情報の提供・収集

県民の消防防災意識の向上と防火防災思想の普及促進、並びに消防団や消防団活動に対する県民の理解を深めていただくため、定期刊行物やホームページ等により、広く情報提供を行う。

（1）熊本県消防協会事業

① ホームページによる情報提供及び収集 <http://www.ffa-kumamoto.org/>

（2）日本消防協会事業の活用

- ① 機関誌「日本消防」への寄稿及び配付
- ② ラジオ放送「おはよう！ニッポン全国消防団」への出演
- ③ 季刊紙（年4回）「いきいき消防」への寄稿及び配布

5 消防団員の確保・育成対策

地域防災力の向上を図るため、県内消防団員の消防技術の向上や消防団活動の強化及び団員の確保、士気の高揚等に資するための事業を実施する。

（1）熊本県消防協会事業

① 第7回熊本県女性消防操法大会

令和5年 9月3日(日)

- * (山鹿市 カルチャースポーツセンター・駐車場)
- ② 消防団員の指導者養成(消防団員指導員科研修)
令和5年12月9日(土)~10日(日)
* (予定: 45市町村消防団のうち希望者)
- ③ 女性消防団員確保対策事業
ア 令和5年度女性消防団員代表者会議
令和5年11月(下旬)
* (当該会議にて「活性化セミナー」の内容等を決定)
- イ 令和5年度熊本県女性消防団活性化セミナー
- ④ 消防団協力事業所表示証交付助成 (随時)
- ⑤ 消防団員加入促進事業(令和3年度新規事業)
* (手続: 6月以降募集、翌2月申請期限及び助成決定)

(2) 日本消防協会事業への参加等

- ① 第25回全国女性消防操法大会(東京都江東区 東京臨海広域防災公園)
令和5年10月21日(土)
- ② 第28回全国女性消防団員活性化石川大会(石川県金沢市)
令和5年11月16日(木)
- ③ 女性消防団員制服等の交付
* 令和5年度の日本消防協会事業の取り止め
- ④ 第50回消防団幹部特別研修(1人)
* 令和6年1月16日(火)~19日(金)
- ⑤ 第23回消防団幹部候補中央特別研修【男性の部】(3人)
* 令和6年1月31日(水)~2日(金)
- ⑥ 第23回消防団幹部候補中央特別研修【女性の部】(2人)
令和6年2月14日(水)~16日(金)

◆ 共済事業

【共済事業】(経常費用) 予算額: 6, 267, 800円

1 福利厚生(年間)

(1) 熊本県消防協会 (随時)

① 災害見舞

ア 会員で公務出動中に自宅が類焼等の被害を受けた者に対して見舞金を贈る。

イ 会員で公務のために負傷し若しくは障害の状態となった者に対して見舞金を贈る。

ウ 会員で公務のために死亡した者の遺族に対して弔慰金を贈る。

② 育英事業

会員で公務のために死亡又は障害の状態となった者の子弟に対して、日本消防協会の消防育英事業関連行事への参加等を支援する。

③ 厚生事業

ア 日本消防協会からの助成金による健康増進事業の実施

・熊本県消防協会支部事業並びにスポーツ行事に対する助成

* (希望する市町村へ助成)

・健康管理や体力錬成に役立つ健康器具・体力錬成器具の配布

* (45市町村のうち15市町村へ配布(3年に1回ルール))

イ 消防団員・職員に対する礼服の貸出

(2) 日本消防協会事業の推進

① 福祉共済事業

ア 掛金納付、給付手続き

* (年額掛金3,000円、加入の対象:消防団員、消防職員等)

* (共済事業の他に、健康増進事業、福祉増進事業等を実施)

イ 福祉共済への加入促進

* (「消防団員等福祉共済のしおり」等を使い、説明を随時実施)

② 火災共済事業

ア 加入申込み、共済金支給手続き

* (火災共済は、B型共済(消防団加入)、C型共済(個人加入))

* (掛金: B型共済: 5口500円~、C型共済: 1口100円~)

* (例年7月「防火ポスター」、「防火・防災に関する作文」の募集)

イ 火災共済への加入促進

* (「消防人の火災共済」等を使い、説明を随時実施)

③ 消防個人年金事業の加入促進

ア 加入申込み、支払い手続き

* (公的年金の補完制度、消防団員・消防職員の退団・退職後も継続)

* (掛金: 月払、半年払、月払・半年払の併用払からの選択)

イ 消防個人事業への加入促進
* (「消防個人年金」等を使い、説明を随時実施)

④ 婦人消防隊員等福祉共済事業
* (対象：婦人消防隊員、婦人防火クラブ員等)

⑤ 福祉共済事業等車両交付事業
* (消防団防災学習災害活動車 (ワンボックス 8人乗り) 23台
消防団活動車防災活動車 (SUV 5人乗り) 21台
* (交付手続は、例年7月募集、11月交付決定、翌2月車両交付)

⑥ 消防育英事業

◆ 駐車場賃貸事業

【駐車場賃貸事業】 (経常費用) 予算額：3,804,200円

1 駐車場賃貸事業 (収益事業)

旧消防会館の跡地を月極有料駐車場として一般に賃貸し、収益事業を行う。

◇ 28台分を貸出